

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
春日西部地区

平成30年3月

愛知県清須市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1 消防活動困難区域率	%	32	0	0	確定	○	あり ●	0	H29年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・平成29年4月の供用開始区間により、消防活動困難区域率は0%となった。 ・土地区画整理事業地内の区画道路の整備は、順次進んでおり、安全な市街地が形成されつつある。
					見込み ●		なし						
指標2 公園利用可能人口の増加	人	0	318	321	確定	○	あり ●	373	H29年4月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・平成29年4月より、公園の供用を開始している。 ・公園へのアクセス路も順次整備が進んでおり、利用しやすい環境が形成されつつある。
					見込み ●		なし						
指標3 まちづくり活動参加人数	人/年	0	100	669	確定 ●	○	あり	-	-	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	・土地区画整理組合を主体にまちづくり活動が継続されている。 ・土地区画整理事業により宅地が供給され、新たな住民も増えているので、今後も継続的なまちづくり活動を行うことが望まれる。
					見込み		なし						

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定							<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					見込み							<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	まちづくり活動の継続	・町内会による側溝清掃や草刈りなどを実施している。 ・土地区画整理組合を主体としたまちづくりイベントを行っている。	・地域のコミュニティの維持に寄与している。	・土地区画整理地区内の新たな住民が参加しやすい環境づくりを図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	道路整備の推進	・土地区画整理事業地内の道路整備を進めている。	・土地区画整理事業地内の道路整備が進んだため、地区全体としての道路環境は良くなってきている。	・土地区画整理事業地区内以外での狭隘道路について、防災性や防犯性、生活環境の向上のために整備を検討する。
	交通環境の安全性向上	・土地区画整理事業の道路整備の進捗に合わせて、地元警察と調整し、安全対策を検討している。	・整備中であり、今後効果が期待できる。	・市道下之郷六角堂線の開通に伴う新たな交通の流れを把握するとともに、自動車、自転車、歩行者の安全を確保するための施策を検討する。また、公共施設へのアクセスルートを整理し、整備を検討する。
	生活環境の向上	・土地区画整理事業の施行地区内の新たな住宅建設に際して、まちづくりのルールを説明し、協力を得ている。	・良好なまちなみが形成されつつある。	・良好なまちなみを維持していくとともに、周辺の既存集落を含めた地区の特色を活かしたルールを検討する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項